

【平成28年 第3回 定例会一般質問】

川越 信男 議員

- 1 教育長の教育行政への取組について
 - (1) 1期目の教育行政の具体的な取組について
 - (2) 2期目の思いと取組は

- 2 教育旅行に対する取組について
 - (1) これまでの実績と今年度の実績（予定）は
 - (2) 実績減の理由は
 - (3) 誘客活動の展開は
 - (4) 受入家庭の現状と今後の課題と対策は

- 3 消費生活相談の実態と対策について
 - (1) 本市の実態は
 - (2) 手口は
 - (3) 今後の対策は

- 4 南の拠点整備事業の進捗状況について
 - (1) 道の駅の認定の協議は
 - (2) 土地所有者への説明等は
 - (3) 用地の交渉等の考えは

感王寺 耕造 議員

1 小中学校の施設整備について

(1) 各校の要望をどのように聴取し、事業実施しているのか

(2) 愛校作業時の草木土の処分について

2 草木土の処分について

(1) 土木課、市民課、生活環境課、農林課においてどのように対応しているか

(2) 各地に仮置場を設け、行政で処分すべきでは

(3) 各課個別に対応するのではなく担当課を統一すべきでは

3 処分場新設についての取組状況は

堀内 貴志 議員

- 1 垂水徳洲会病院の存続に向けた取組について
 - (1) その後の進展状況について
 - (2) 垂水市として「できる限りの対策」とは
 - (3) 徳洲会本部に対する市民説明会開催の要望について
- 2 困り事相談等に対する垂水市の取組について
 - (1) 市民の困り事、要望、苦情の取扱いについて
 - (2) 適切な助言と問題解決に向けた取組について
～野良犬、野良猫の取扱いについて
- 3 選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて行われた選挙に対する検証と課題について
 - (1) 先の選挙における啓発活動の取組と投票率の実績について
 - (2) 現状をどのように考え、今後どのような対策を講じるか

川畑 三郎 議員

1 なぎさ荘跡地について

(1) あのまま放置しておいても良いのか

(2) 市の対応は

2 中山間地域総合整備事業について

(1) 事業の経過について

(2) 今後の計画予定は

3 梅雨時の災害について

(1) 今年の本市の災害発生状況について

北方 貞明 議員

1 観光事業について

- (1) イベントの開催状況と来場者の状況について
- (2) 各イベントに対する市の補助金等の支援状況について

2 安全、安心対策について

- (1) 農地から宅地への土砂流出対策について

3 土地開発公社について

- (1) その後の経緯について（6月議会以降）

4 南の拠点整備の土地購入について

- (1) 道の駅の部分は国土交通省が購入するが、他の部分は、どこが購入するのか
- (2) 当初の計画では、土地開発基金所有土地（垂水絹糸跡）は、計画されていなかったが、購入目的は

梅木 勇 議員

1 定住促進事業について

(1) これまでの取組と各事業の実績はどうだったか

(2) 空き家バンク登録について

ア これまでの登録と空き家件数は

イ 現在の登録件数をどのように考えるか

ウ 登録件数を増やすには

2 県果樹試験場の移転について

(1) その後の経過・動向は

(2) 移転をどのように考えているか

(3) 跡地有効利用の検討は

村山 芳秀 議員

- 1 空き家（廃屋を含む）対策、空き地等の雑草除去対策について
 - （1） 特定空き家指定に向けた協議会の設置は
 - （2） 基本条例制定に向けた取組は

- 2 南の拠点整備事業について
 - （1） 構想案・基本設計の方針等を具体的に市報等で示す時期は
 - （2） 100人の雇用を生み出すとあるが具体的な根拠は

- 3 地域振興計画について
 - （1） 今年度の各地区の進捗状況は
 - （2） 新しい地域コミュニティ確立のための公助の必要性について

- 4 文化財行政について
 - （1） 垂水絹糸跡購入後の柗原貝塚遺跡の取扱いについて
 - （2） 世界文化遺産登録に向けた牛根麓造船所跡の発掘調査について

篠原 静則 議員

1 議会答弁について

- (1) 議会答弁の重みをどのように考えているか

2 市職員について

- (1) 市報9月号29ページ掲載の「サービスについて」守られているか

3 市庁舎建設について

- (1) 6月議会以降の進捗状況について
- (2) 今後のスケジュール等について
- (3) 市民への情報提供について

4 地区公民館について

- (1) 外壁改修だけでなく、安心安全面から言えば、耐震をすべきではないか

5 土捨場について

- (1) 上野台地の土捨場について
これまでの答弁では、山だったから山にしてかえすとの答弁だが、もっといい発想に出来ないか

6 ガードレール設置について

- (1) 柘原小学校裏の市道に危険箇所があるので、ガードレールを設置できないか

池山 節夫 議員

市政について

1 垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランについて

- (1) 6次産業化推進組織設立事業について
- (2) 新規作物推進事業について
- (3) 創業支援事業計画策定事業について
- (4) 民間資金活用集合住宅建設促進事業について
- (5) 教育環境の充実について
 - ア 貧困について
 - イ 子どもの自殺について
 - ウ 奨学金について

2 くらし支えあい条例について

3 障害者優先調達推進法について

4 成年後見支援事業について

持留 良一 議員

1 職員の管理計画について

～問われている自治体の役割と責任～

(1) 職員の管理計画（集中改革プラン）の総括と方向性について

- ア 「財政効率化」最優先の自治体づくりは問題があったと考えるが見解は（行政サービス水準の低下等）
- イ 東北大震災や熊本地震などでの教訓をいかし、自治体の在り方を変える時ではないか（自治体が住民のいのち、暮らしを守る役割を一層発揮するために）

2 南の拠点事業について 基本問題―第二弾

～住民の利益にかなうものなのかどうか。将来にわたって住民への不利益は発生しないか

(1) 住民からの視点で考えた場合は

- ア 事業が住民にとって必要なものか
- イ 営利事業としてのPFIと、自治体行政の公共性は両立するのか
- ウ 施設の建設・維持・管理に住民の意向が積極的に反映されるしくみになっているのか
- エ 地域の中小企業・地域経済の振興にどうかかわるのか（再生可能な地域づくりの視点）
- オ 自治体の政策・事業評価が、PFI事業の適否（導入が財政面、契約面など住民にとってメリットといえるのか、行政は企画部門と政策部門だけで、実施部門はすべて外部へ。行政の専門職はいらなくなるのではないか等の疑問）を明確にできるようになっているのか

3 子どもの貧困対策について

(1) 地域の再生を阻むのは貧困であるとの認識とその対策として総合的な対策と数値目標の策定が必要ではないか

ア 推進体制と今後の取組について

- (ア) 貧困対策についての検討の場の設置と貧困対策の計画はどうか。実態調査はどうか
- (イ) 子どもの貧困解決のために重要な課題は「働く貧困層ワー

キングプアをなくすことが欠かせない」と指摘されているが、認識は。対策の必要性の認識は

- (ウ) 貧困対策の重要性の認識と子どもの貧困をなくすために総合対策と数値目標を策定することが求められているのではないか

(2) 就学援助制度の改善を

ア 子どもの貧困対策に関する大綱（抄）

～「実施状況等を定期的に調査し公表する。

・・・各市町村における就学援助の活用・充実を図る」の公表からの検討、改善は。

(ア) 周知の方法は十分といえるか

(イ) 準要保護基準は検討の必要性があるのではないか

イ 「平成27年度要保護児童生徒援助費補助金の事務処理について（通知）」。「児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給できるように十分配慮するように通知している」と

(ア) 通知から「就学援助の入学準備金の支給を入学時に」との要望に応えるべきではないか

4 介護問題について

～従来通りのサービス制度を維持すべきである”

(1) 総合事業（要支援1、2の介護サービス利用者を介護保険制度から自治体の総合事業へ移す）の計画内容と対応について

ア 対象者数は

イ 計画内容は

5 土地の未登記（相続登記）対策について

～「総合窓口」の設置で改善と対策を”

(1) 未登記の現状と課題は

(2) 「総合窓口」の設置で連携をとり、改善を図ることができるのではないか

事例～京都府精華町”

6 県道の維持管理問題について

～市としてどのように対応しているのか”

- (1) 維持管理の責任と役割は、現状は

- (2) 苦情等についての対応と解決は
 - ア 寄せられる件数と内容は
 - イ 解決への取組状況と課題、今後の方向は

川尻 達志 議員

- 1 南の拠点整備について
 - (1) なぜ南の拠点整備なのか
 - (2) これまでの経過について
 - (3) 開業予定は

- 2 土地開発公社について

- 3 高齢者及び病院対策について
 - (1) ベッド数の確保について
 - (2) 職員の確保について
 - (3) 災害時の対応について

堀添 國尚 議員

- 1 道の駅及び市内施設への来場者の増加策について
 - (1) 道の駅の来場者が多くなるための方法として、釣り公園施設の設置が有効であると思う。その点について、積極的に取り組むべきであると考えているが

- 2 市道、農道、集落道の整備について
 - (1) 牛根地区（松尾、高野、岳野）の今後の整備改善計画への取組について